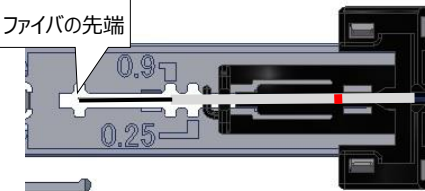

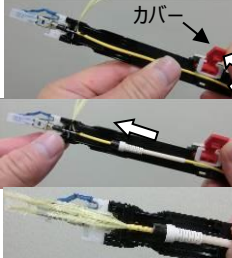
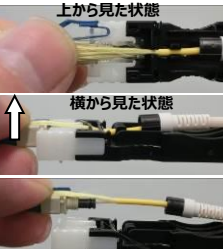
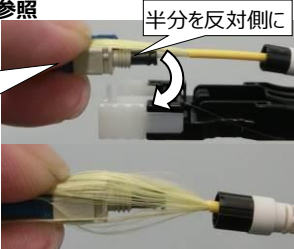
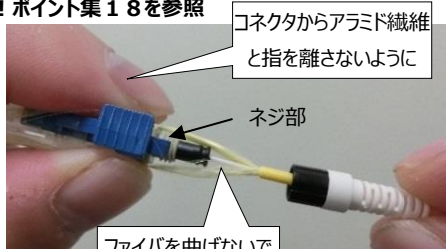

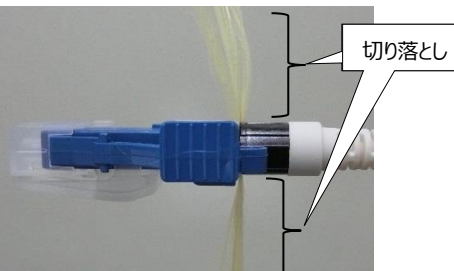
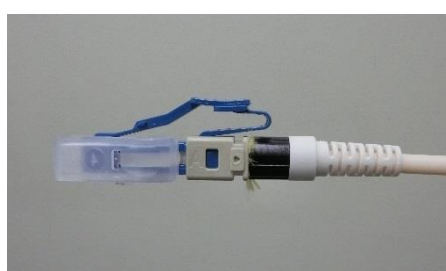


## 現場組立光コネクタ 6832/8832-JG1 組立手順説明書 (0.9mm 心線内蔵 1.6-2mm コード用)

SC LC SM OM2 OM3/4 ドロップ 0.25 0.9 1.6-2.0

本説明書は 現場組立光コネクタ 6832/8832-JG1 (0.9mm 心線内蔵 1.6-2mm コード用) 専用の説明書です。表題以外のコネクタは本手順では組み立てられませんので、ご注意ください。この組立手順説明書の対象となる製品型番は、8832-JG1, 6832-50/OM2-JG1, 6832-50/OM4-JG1 です。組立時は併せてポイント集もご覧ください。

<p>&lt;コネクタおよび、同梱部品&gt;</p> <p>ダストキャップ (注意) ストリップ、コードホルダはコネクタ 10 個につき各 1 個添付されます 現場組立光コネクタ チューブ付きブーツ コードホルダ</p>	<p>&lt;他にご用意いただくもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイバカッタ</li> <li>・0.9mm 心線用ストリッパ</li> <li>・*添付のストリッパは心線が 0.25mm の時のみに使用します。</li> <li>・アラミド繊維をカットできるはさみ</li> <li>・マーキング用の油性ペン</li> <li>・アルコール (無水エタノール)</li> <li>・不織布</li> </ul>	<p>① コードにチューブ付きブーツを通します <b>!ポイント集 1を参照</b></p> <p>コネクタ取付側 挿入方向</p>
<p>② コードホルダでコード外被除去長を測り、除去します <b>!ポイント集 2を参照</b></p> <p>コード先端位置 コードホルダの 2 重線が目印 外被除去長 (アラミド繊維は残します)</p>	<p>③ コードホルダにコード、アラミド繊維をセットします アラミド繊維はまとめてホルダのフック部に引っかけます。左右どちらでも OK です。</p> <p>ファイバガイド部 フック部 壁に当たるまで突き当てます ファイバ</p>	<p>④ コードホルダのカバーを開け、コードをセットし閉じます <b>!ポイント集 3を参照</b></p> <p>カバー セット位置 段差の上段にセット 横から見た状態</p>
<p>⑤ スライダを引き出し 0.9mm 被覆 2箇所マーキングします <b>!ポイント集 4を参照</b></p> <p>マーク 2 (同一面) スライダ マーク 1 0.9 0.25</p>	<p>⑥ スライダを戻し先端側のマークまで被覆除去します <b>!ポイント集 6を参照</b></p> <p>この範囲の 0.9mm 被覆を除去します</p>	<p>⑦ ファイバを清掃した後、ファイバ先端をはじきます 指ではじいてファイバの折れがないか確認 10mm (注意) 根元 10mm には触らないでください</p>
<p>⑧ コードホルダにコード、アラミド繊維を再セットします</p> <p>ファイバガイド部 フック部 すきま無し</p>	<p>⑨ ファイバカッタで、ファイバをカットします ※どちらのメーカーのカッタでも使用可能です。 <b>!ポイント集 8を参照</b></p> <p>ホルダは奥まで突き当てて下さい</p>	<p>⑩ スライダを引き出し、ゲージでカット長を確認します <b>!ポイント集 7, 9を参照</b></p> <p>0.9mm 被覆の先端 ファイバの先端 0.9 0.25</p>
<p>⑪ コネクタのくびれをスライダの先端突起にセットします <b>!ポイント集 10を参照</b></p> <p>スライダの突起 キャップ面を上側に コネクタくびれ</p>	<p>⑫ スライダを戻し、ファイバをコネクタに挿入します <b>!ポイント集 11を参照</b></p> <p>コードに触らないようにスライダを戻します ゆっくと</p>	<p>⑬ マークで内蔵ファイバとのつき合わせ確認します <b>!ポイント集 12を参照</b></p> <p>ファイバ挿入口 マーク</p>

<p>マーク位置が正しくない場合はファイバ長を“再”確認します <b>！ポイント集 1 3を参照</b> スライダを引き出して、ファイバ先端の位置を確認します</p> 	<p>⑭ ダストキャップの圧接レバーを最後までしっかりと押し込みます <b>！ポイント集 1 4を参照</b> 折り曲げ 圧接前 段差なし 圧接後 段差あり 重要！ グクグク</p> 	<p>⑮ チューブ付きブーツをコネクタ側に寄せます <b>！ポイント集 1 5を参照</b> 1.ブーツをホルダの側に寄せてカバーを外します 2.ブーツをコネクタ付近にさらに近づけます 3. アラミド繊維をフックから外してコネクタの真上に乗せます</p> 
<p>⑯ アラミド繊維とコネクタをコードホルダから一緒に外します <b>！ポイント集 1 6を参照</b> 1.指でアラミド繊維とコネクタを一緒に押さえます 2.指を放さず、アラミド繊維とコネクタを一緒に持ち上げます</p> 	<p>⑰ アラミド繊維の半分を反対側に回します <b>！ポイント集 1 7を参照</b> 半分を反対側に 親指でアラミド繊維を押さえて離さないように</p> 	<p>⑱ ブーツをネジ部に合わせてねじ込みます <b>！ポイント集 1 8を参照</b> コネクタからアラミド繊維と指を離さないように ネジ部 ファイバを曲げないで</p> 
<p>⑲ コネクタとブーツの隙間が無くなるまでねじ込みます <b>！ポイント集 1 9を参照</b> ねじ込み中アラミド繊維から指を離さないように ねじ込みます</p> 	<p>⑳ 余分なアラミド繊維を専用のはさみで切り落とします。 <b>！ポイント集 2 0を参照</b> 切り落とし</p> 	<p>㉑ 完成です <b>！組立をやり直す場合はポイント集 2 1を参照</b></p> 

## お客様へのお願い

安全にご使用いただくためにこの組立手順説明書をよくお読みください。また、組立手順説明書は、いつでも見られるように大切に保管して下さい。

## 安全上のご注意

## ⚠ 警告

下記の警告を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1. 光ファイバを取り扱う際には、必ず保護メガネを着用してください。
2. 光ファイバが目や皮膚に刺さった時は、こすらずに、すみやかに医師の診断を受けてください。
3. 屈折率整合剤が目に着した場合は、すみやかに目を流水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
4. 本品を架空において使用される場合は、製品の落下等に十分にご注意願います。また必要な落下防止措置を講じてください。

## ⚠ 注意

下記の注意を無視して誤った取扱いをすると、本来の性能特性が得られない、または製品の損傷、人が負傷する等の可能性が想定される内容を示しています。

1. 切断したファイバは適切な処理方法によって廃棄して下さい。
2. 屈折率整合剤が手に付着した場合は、必ず手を洗浄して下さい。
3. 各作業工程上の注意事項にしたがって接続を行ってください。

## 重要なお知らせ

本製品に関する記載、技術情報およびご提案は信頼できる情報を基にしておりますが、これらがすべてにおいて正確であること、または完全であることについては保証致しかねます。お客様には、ご使用になる前に本製品を評価し、お客様が意図される用途に適合するかどうかをご判断いただき、本製品のご使用に関するあらゆる危険と責任を負っていただくこととなります。また、本製品に関して当社最新の出版物に記載されていない事項またはこれと異なるお客様からのご注文書に記載される事項は、権限のある当社役員により書面で同意されない限り、何ら効力を有さないものとします。

## 保証について

当社は、お買い上げの日から1年の間、本製品に原材料上および製造上の欠陥がないことを保証致します。これ以外の一切の保証は負いかねます。万一上記保証期間内に本製品に本保証の対象となる欠陥があるとされた場合、お客様への保証は、当社の選択により、本製品を交換または補修させていただくか、もしくは本製品のご購入代金を返還させていただくことに限定させていただきます。法令によって禁止される場合を除き、当社は、本製品から生じる直接的、間接的、特別的、付随的、派生的な損失または損害について一切責任を負いません。

コーニング インターナショナル株式会社 光通信事業部  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ 7階  
TEL: 03-3586-1054 • FAX: 03-3587-0906 • <http://www.corning.jp>

事前の通知なく製品の機能と仕様を改善、変更する場合があります。  
コーニングはコーニング社の商標です。コーニング光通信事業部の商標については、[www.corning.com/opcomm/trademarks](http://www.corning.com/opcomm/trademarks)をご覧ください。  
第三者の商品またはサービスの名称等は、各社の商標または登録商標です。  
© 2019 Corning Optical Communications. All rights reserved.